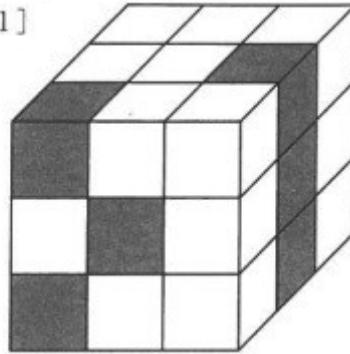


## 2020年度 慶應義塾中等部【算数】大問6

1辺が1 cmの2種類の立方体A、Bがあります。立方体Aは重さが5 gで表面が白く塗られています。立方体Bは重さが7 gで表面が黒く塗られています。次の〔 〕に適切な数を入れなさい。

〔図1〕



(1)

立方体Aと立方体Bを合わせて27個使って、〔図1〕のような1辺が3 cmの立方体を作りました。この立方体全体の重さは最も軽い場合で〔ア〕g、最も重い場合で〔イ〕gです。

(2)

次に、立方体Aと立方体Bを合わせて64個使って、1辺が4 cmの立方体を作ったところ、その重さは378 gでした。この立方体の表面全体のうち、黒く塗られている部分の面積の和は、最も小さい場合で〔ア〕 $\text{cm}^2$ 、最も大きい場合で〔イ〕 $\text{cm}^2$ です。

